

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和2年9月～令和3年9月

(2) 評価の方法

施設整備計画に掲げた事業について、以下により事後評価を行った。

- ・議会一般質問、予算・決算委員会審議における意見。
- ・児童、生徒、教職員、その他学校関係者及び地元からの意見。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、達成できた。

特に下松小学校では、Ⅰ期からⅣ期に分けて行ってきた改築工事が完了し、市内の耐震化が必要なすべての学校施設の耐震化を完了することができた。学校施設の長寿命化に向けて、コストの削減と平準化を図りながら、今後も学校施設の改修・改築を適切に行っていきたい。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

下松小学校の普通教室棟が完成し、Ⅰ期からⅣ期に分けて行ってきた改築工事が完了した。東陽小学校と下松中学校では天井材の落下防止工事を行い、耐震化対策を実施した。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

久保中学校の屋内運動場及び東陽小学校第1校舎2・3階と第2校舎1・2階において、トイレの乾式化及び洋式化改修を行った。また、下松中学校、末武中学校と久保中学校において、配膳室等の空調整備を行い、学校環境の改善を図った。花岡小学校の屋内運動場にはスロープを新設し、バリアフリー化を行った。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

下松小学校は普通教室棟等の完成後に、危険建物であった第2・第4校舎のとりこわしを完了した。